

貸借対照表

令和6年3月31日現在

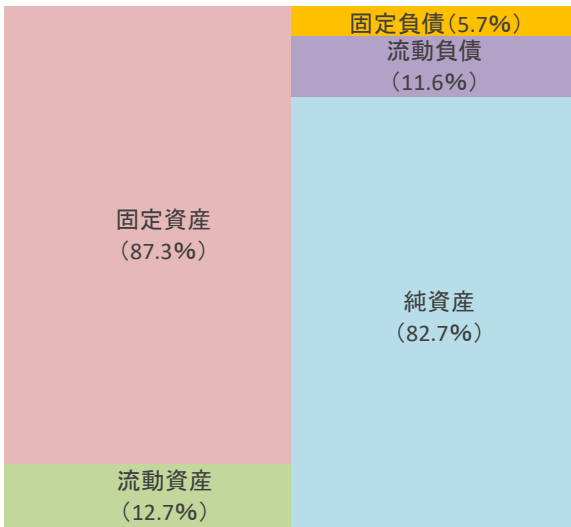
(単位:千円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	6,599,925	6,692,059	△ 92,134
有形固定資産	6,075,368	6,171,783	△ 96,415
土地	4,148,026	4,148,026	0
建物	1,659,436	1,748,126	△ 88,690
その他の有形固定資産	267,906	275,631	△ 7,725
特定資産	143,645	128,188	15,457
その他の固定資産	380,912	392,089	△ 11,177
流動資産	956,119	1,208,998	△ 252,879
現金預金	916,740	1,149,335	△ 232,595
その他の流動資産	39,379	59,663	△ 20,284
資産の部合計	7,556,044	7,901,057	△ 345,013

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	427,253	465,711	△ 38,458
長期借入金	73,210	104,360	△ 31,150
その他の固定負債	354,043	361,351	△ 7,308
流動負債	876,053	960,225	△ 84,172
短期借入金	31,150	65,022	△ 33,872
その他の流動負債	844,903	895,203	△ 50,300
負債の部合計	1,303,306	1,425,936	△ 122,630

純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
基本金	9,096,814	9,101,240	△ 4,426
第1号基本金	8,862,814	8,872,240	△ 9,426
第3号基本金	95,000	90,000	5,000
第4号基本金	139,000	139,000	0
繰越収支差額	△ 2,844,077	△ 2,626,119	△ 217,958
純資産の部合計	6,252,738	6,475,121	△ 222,383
負債及び純資産の部合計	7,556,044	7,901,057	△ 345,013

■ 貸借対照表比率



《資産の部》

有形固定資産については、減価償却により建物が減少し、実習用パソコン等の取替更新や不要・劣化図書を除却により教育研究用機器備品および図書が減少しています。

特定資産は、川口学園奨学基金および退職給与引当特定資産の増額に伴い、第3号基本金引当特定資産と退職給与引当特定資産が増加しています。現金預金を特定資産化したことにより、流動資産は減少しました。

その他の固定資産は、長期貸付金の償還により前年度末より減少しました。

その結果、資産総額は75億5,600万円となり、3億4,500万円減少しました。

《負債の部》

固定負債は、長期借入金を短期借入金に振り替えた分減少しています。

流動負債については、学生数の減少に伴い前受金が減少しました。

負債総額は13億300万円で、1億2,300万円前年度末より減少しました。

《純資産の部》

第1号基本金は施設・設備の更新により取崩しとなり前年度末より900万円減少し、第3号基本金は川口学園奨学基金の増額に伴い増加しました。基本金総額は90億9,700万円となりました。繰越収支差額は、前年度末の△26億2,600万円から2億1,800万円減少し、△28億4,400万円となりました。

純資産合計は、62億5,300万円となり、前年度より2億2,200万円減少しました。